

教育部 97 年度「全球化下的台灣文史藝術中綱計畫—
國際交流計畫成果報告」

計畫名稱：帝國主義與文學國際研討會

計畫期程：2008.8.1~2008.8.3

主辦單位：日本愛知大學

協辦單位：美國哈佛大學、台灣清華大學

計畫主持人：黃英哲、王德威、廖炳惠

撰寫人：廖炳惠

會議日期：2008年8月1~3日

攜回文件：論文集、海報、議程、剪報

報告內容：

一、 本次大會由日本愛知大學主辦，台灣清華大學與美國哈佛大學協辦，台灣官方除了文建會（所屬之台灣文學館）補助漢唐樂府演出外，教育部亦補助國內七位學者台北-名古屋來回機票與會議期間生活費，而會議進行之同步翻譯則由國科會透過專案推動案的方式加以補助。會議三天均是高朋滿座，以耶魯大學東亞系系主任 John Treat 教授的話來說：「幾乎所有日本相關的重量級學者均到會」，相當圓滿成功。

二、 六位學者（含哈佛大學王德威教授，另外事先赴日有李承機、邱貴芬教授）於七月三十一日搭乘國泰班機 CX531 赴日本名古屋，下午 3:30 抵達，愛知大學派車前來迎接，立刻進駐名古屋王子商務會館，晚上 7:00 由愛知大學文化文學部舉行歡迎晚宴，讓學者彼此認識、交談，氣氛融洽。

三、 八月一日上午 8:30 即出發前往會場，地點是愛知大學市區分部，設備極其優越，可容納三百人，只見開幕時台下已超過二百五十人，均是各方之重要學者，且多是自費前來與會。代校長佐藤先致歡迎詞（當天下午，校董投票，佐藤教授真除為校長），之後由我代表國科會與教育部、王德威代表哈佛大學簡短講話，壓軸貴賓則是文建會黃主委碧瑞。

四、 八月一日到三日會議共計八場次，發表論文共 32 篇，十分緊湊，雖然論文及議題引起熱烈迴響，可惜討論時間過於短促，所幸每天晚上之聚餐與酒會讓學者有更多時間再進一步討論。

五、 會議三日均有配合主題之書展，中日相關書籍相當多，便利學者選購。松浦恆雄、黃英哲及我本人所編之《文本越界》亦在七月三十一日出版，由著名之研文社社長親自送到會場，五十本一下子售罄，頗多好評。

六、 八月一日下午研討會完畢後，漢唐樂府之表演是另一個高潮，陳總監上台為大家講解樂器與曲目。

七、 八月三日閉幕時聽眾仍有近兩百人，足見其吸引力。日本各大報社亦全程參與，並撰文報導。八月四日則由愛知大學安排，參觀列為日本國家文化財之愛知同文館校史收藏，其中國父孫逸仙對愛知大學前身及第一屆校長知贊許墨寶，乃至學者、教師、本科生之檔案均富中日文化交流之歷史意義，令人眼界大開。

八、 八月五日下午七位學者（含李承機）一起返國，圓滿完成。

國際共同シンポジウム

帝国主義と文学

植民地台湾・中国占領区・「満州国」

8月1日 日

◆記念講演 10:30-11:10

木山英雄 (一橋大学名誉教授)
主流を離れて—周作人・廢名の場合

◆対談 11:20-11:50

David Der-wei Wang (ハーバード大学)
戦争と文学
—胡適と戦争と戦後の同学政治

◆第1セッション 13:00-15:00

帝国主義と文化—種族主義と現代性
[座長]----- 藤田佳久 (慶応大学)
[座員]----- 廖炳明 (香港浸信会大学)
王曉明 (上海大学)
宇野木 洋 (立命館大学)
Leo Ching (テューク大学)
[コメンテーター] 若林正文 (東京大学)
中生謙美 (岩手県立大学)

◆第2セッション 16:15-17:15

帝国主義と文学 I—越境する文学
[座長]----- 藤井省三 (東京大学)
[座員]----- Karen Thornber (ハーバード大学)
Faye Yuan Kleeman (コロンビア大学)
濱田麻矢 (神戸大学)
黎福祥 (中国社会科学院)
[コメンテーター] 大村錠夫 (早稲田大学名誉教授)
川村 謙 (法政大学)
王中忱 (中国清華大学)
星名宏隆 (琉球大学)

◆記念公演 17:30-18:30

「演習」演奏
台湾「漢唐楽府」演奏
台湾行政院文化建設委員会後援

8月2日 水

◆対談講演 9:30-10:00

John Treat (イェール大学)
Collaboration and Colonial Modernity

◆第3セッション 10:00-12:00

帝国主義と文学 II—ことばと文学
[座長]----- 西田 翫 (福間地文化学会代表)
[座員]----- 陳碧君 (中央研究院)
張泉 (北京市社会科学院)
王綱 (東北師範大学)
大久保明男 (西華大学南京)
[コメンテーター] 長永正義 (一橋大学)
黄英賢 (慶応大学)
岡田英樹 (立命館大学)

◆第4セッション 13:00-15:00

帝国主義と文学 III—まなごしの先にあるもの
[座長]----- 易水 駿 (立命館アジア太平洋大学)
[座員]----- 董朝月 (中国社会科学院)
委水千恵 (横浜国立大学)
王中忱 (中国清華大学)
May-yi Shaw (ハーバード大学)
[コメンテーター] 江賢毅 (中正大学)
野村 謙 (立命館大学)
林少陽 (東京大学)
西原和博 (福間地文化学会員)

◆第5セッション 16:15-18:45

帝国主義と文学 IV—受け手と創り手
[座長]----- 廖炳明 (香港浸信会大学)
[座員]----- 黄美娘 (台湾大学)
梅香琴 (台湾清華大学)
陳子善 (東南師範大学)
[コメンテーター] 洪邵如 (一橋大学)
齊藤敏雄 (立命館大学)

◆第6セッション 17:00-18:30

帝国主義と文学 V—翻られる表象
[座長]----- 三好 章 (慶応大学)
[座員]----- 李承模 (成均大学)
星名宏隆 (琉球大学)
西村正男 (関西学院大学)
[コメンテーター] 委水千恵 (横浜国立大学)
梅香琴 (台湾清華大学)
雷祥立 (東南師範大学)

8月3日 木

◆対談講演 10:00-10:30

岡田英樹 (立命館大学)
「満州国文学」の研究現状
及び問題点

◆第7セッション 10:30-12:00

帝国主義と映画
[座長]----- 藤森 猛 (慶応大学)
[座員]----- 三澤真美恵 (日本大学)
張新民 (大連市立大学)
Poshek Fu (イリノイ大学)
[コメンテーター] 邱坤良 (台北芸術大学)
好庄 晶 (宏願大学)
菅原薫乃 (関西大学)

◆第8セッション 13:00-14:30

帝国主義と演劇
[座長]----- 松浦智雄 (大塚市立大学)
[座員]----- 邱坤良 (台北芸術大学)
三須祐介 (立命館大学)
松浦智雄 (大塚市立大学)
[コメンテーター] 田村容子 (福井大学)
西村正男 (関西学院大学)

◆総合討論 16:45-17:00

[座長]----- David Der-wei Wang (ハーバード大学)
[パネリスト] John Treat (イェール大学)
Karen Thornber (ハーバード大学)
邱貴芬 (中興大学)
廖炳明 (香港浸信会大学)
藤井省三 (東京大学)
岡田英樹 (立命館大学)
川村 謙 (法政大学)
張泉 (北京市社会科学院)
王中忱 (中国清華大学)
王曉明 (上海大学)

国際共同シンポジウム実行委員会
委員長 易水 駿 / 副委員長 長岡正子 / 事務局員 笠原 晴
コメンテーター 岡田英樹

2008年8月1日(金)・2日(土)・3日(日)
愛知大学車道校舎コンベンションホール

〒481-8641 名古屋市中区高井二丁目10-31 TEL.052-837-8111 (代)

使用言語—日本語・中国語 (同時通訳あり)

お問い合わせ先 ● 愛知大学古蔵校舎総務課 〒470-0296 愛知県西尾市三好町町屋370
TEL.0561-38-1111 FAX.0561-38-5548 E-mail: yingcho@ichu.ac.jp



主催：愛知大学 / 台湾清華大学 / ハーバード大学東アジア言語・文明学部 後援：財団法人交流協会 / 台湾行政院國家科學委員會 / 福間地文化交流基金会